

オートマトンと言語

5回目 5月09日(水)

4章 有限オートマトン

授業資料

<http://ir.cs.yamanashi.ac.jp/~ysuzuki/public/automaton/>

授業の予定(中間試験まで)

回数	月日	内容
1	4月11日	オートマトンとは, オリエンテーション
2	4月18日	2章(数式の記法, スタック, BNF)
3	4月25日	2章(BNF), 3章(グラフ)
4	5月02日	3章(グラフ)
5	5月09日	4章 有限オートマトン1
6	5月16日	有限オートマトン2 2・3章の小テスト
7	5月23日	正規表現
8	5月30日	正規表現, 非決定性有限オートマトン
9	6月06日	中間試験, 前半のまとめ

出張などにより, 授業日が変更になる場合があります.

授業の予定

回数	月日	内容
10	6月13日	NFA→DFA
11	6月20日	DFAの最小化
12	6月27日	DFAの最小化, 有限オートマトンの応用
13	7月04日	プッシュダウンオートマトン, チューリング機械
14	7月11日	形式言語理論, 文脈自由文法
15	7月18日	期末試験, まとめ

出張などにより, 授業日が変更になる場合があります.



前回のまとめ

- (離散) グラフ
- 多重グラフ
- 単純グラフ
- 連結グラフ
- (コンピュータで扱う場合の) グラフの表現
- (完全 | 正則 | 2部 | 木) グラフ
- 同型グラフ
- 補グラフ
- 構文木



前回の宿題

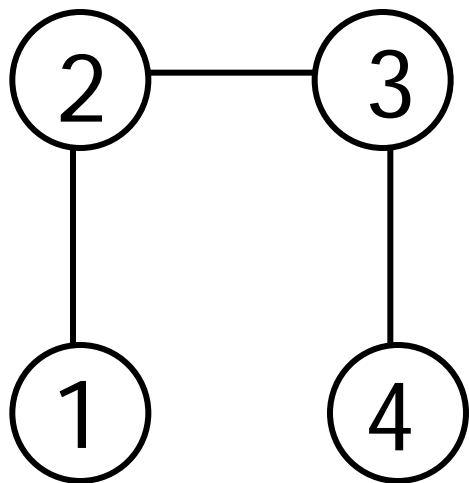
- 演習問題 1, 2, 3
- グラフの説明内の用語を覚える
- 集合表現 \Leftrightarrow 隣接行列 \Leftrightarrow 隣接リスト
 - 表現を変換し表示するプログラムの作成

グラフの行列表現

■ 単純グラフの隣接行列

$A = (a_{ij})$ $n \times n$ 行列

$a_{ij} = \begin{cases} 1 & i\text{-節点と}j\text{-節点を結ぶ辺が存在するとき} \\ 0 & i\text{-節点と}j\text{-節点を結ぶ辺が存在しないとき} \end{cases}$



節点

	1	2	3	4 ← 節点
1	0	1	0	0
2	1	0	1	0
3	0	1	0	1
4	0	0	1	0

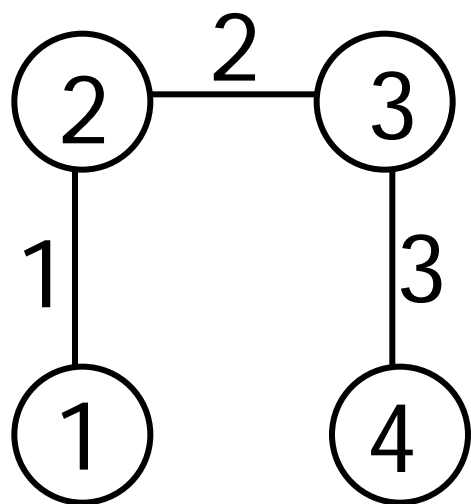
対称正方行列

グラフの行列表現

■ 単純グラフの**接続**行列

$$M = (m_{ij}) \quad n \times m \text{ 行列}$$

$$m_{ij} = \begin{cases} 1 & i\text{-節点が}j\text{-辺と接続しているとき} \\ 0 & i\text{-節点が}j\text{-辺と接続していないとき} \end{cases}$$



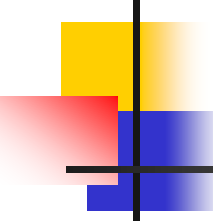
節点

$$\begin{matrix} 1 \\ 2 \\ 3 \\ 4 \end{matrix} \begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 \leftarrow \text{辺} \\ 1 & 0 & 0 \\ 1 & 1 & 0 \\ 0 & 1 & 1 \\ 0 & 0 & 1 \end{pmatrix}$$

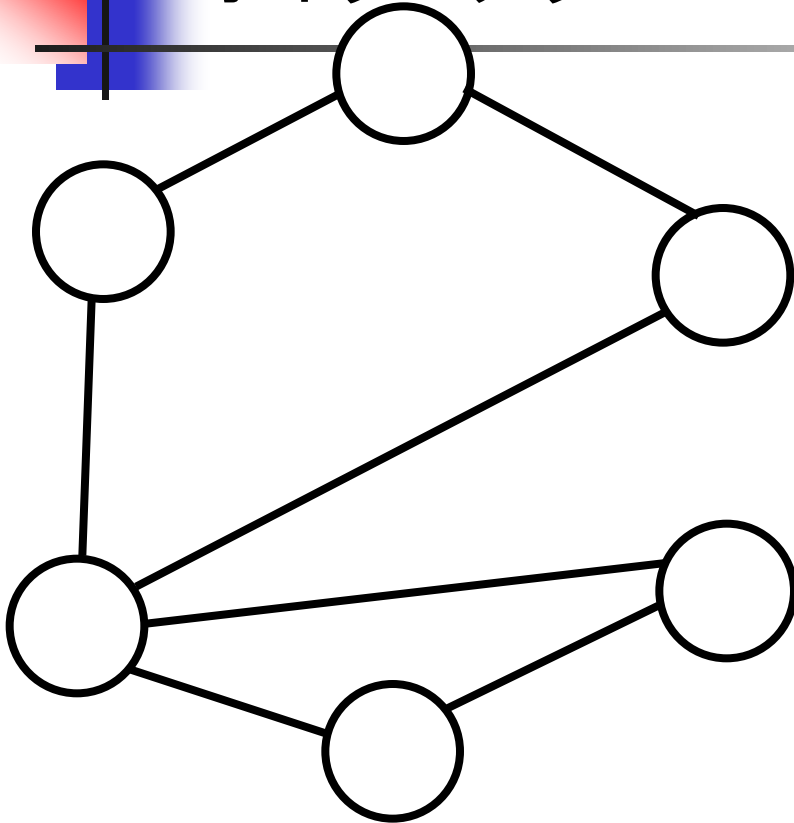
オイラーグラフとハミルトングラフ

- オイラー閉路：
 - グラフの**全ての辺**をちょうど1度ずつ通る閉路（一筆書きが可能）
- オイラーグラフ：
 - オイラー閉路が存在するグラフ
- ハミルトン閉路：
 - グラフの**全ての節点**をちょうど1度ずつ通る閉路（巡回セールスマン問題）
- ハミルトングラフ：
 - ハミルトン閉路が存在するグラフ

オイラーグラフ, ハミルトングラフ



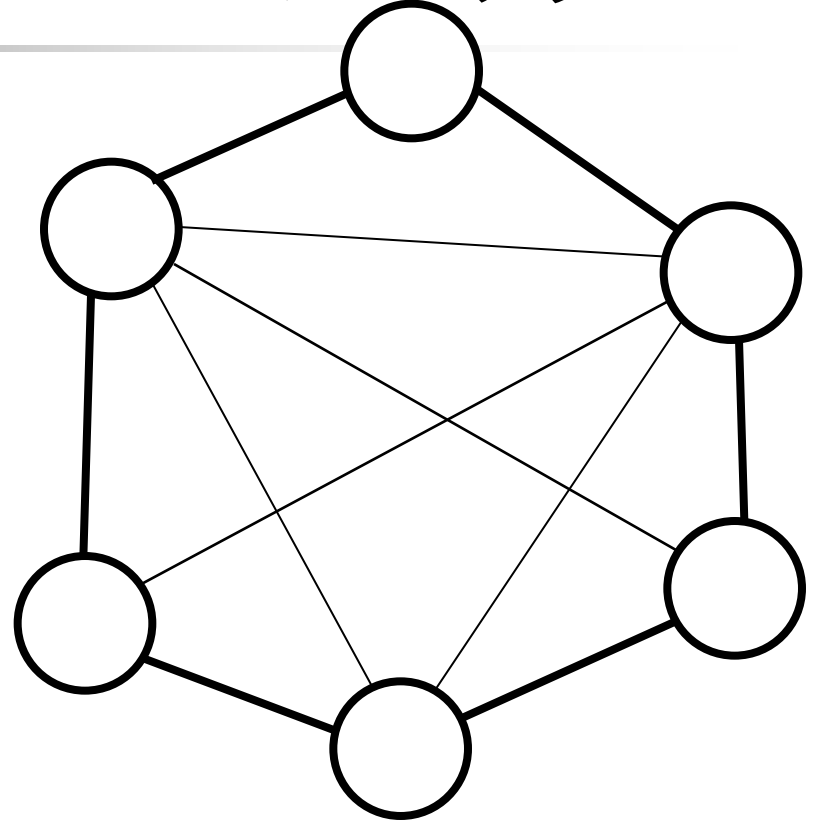
オイラーグラフ



全ての辺を1度ずつ通る
閉路が存在するグラフ

一筆書きが出来る

ハミルトングラフ



全ての節点を1度ずつ通る
閉路が存在するグラフ

巡回セールスマン問題

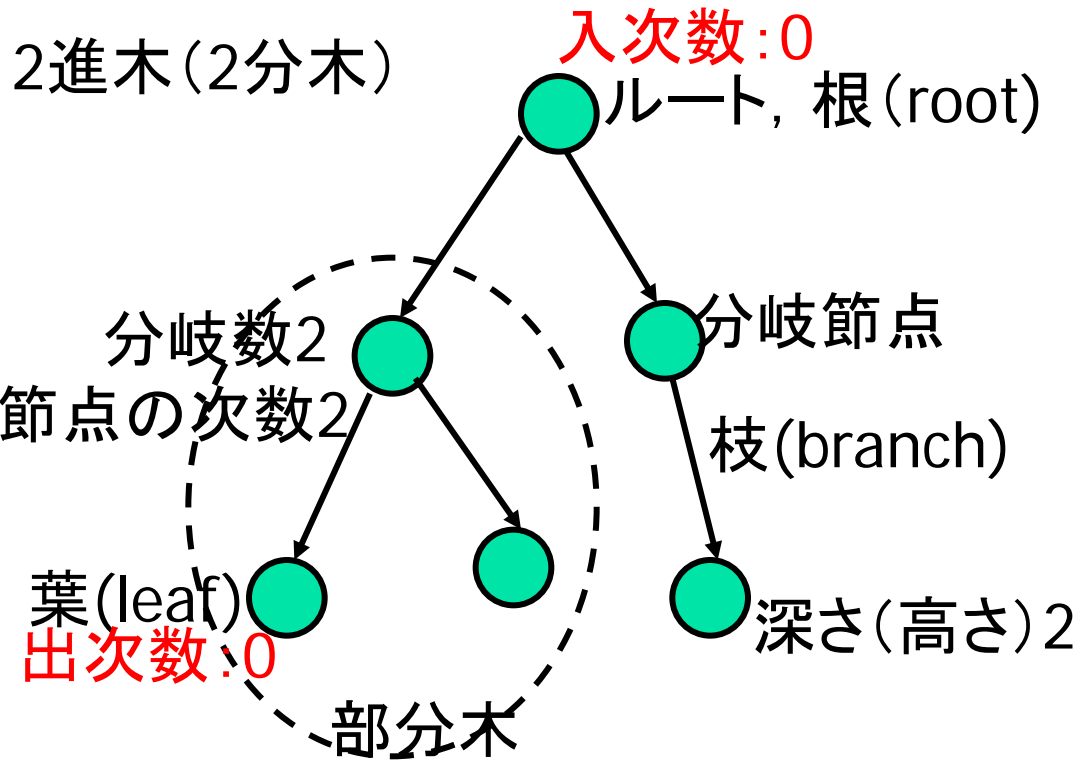


3.3 木グラフ

- 木:

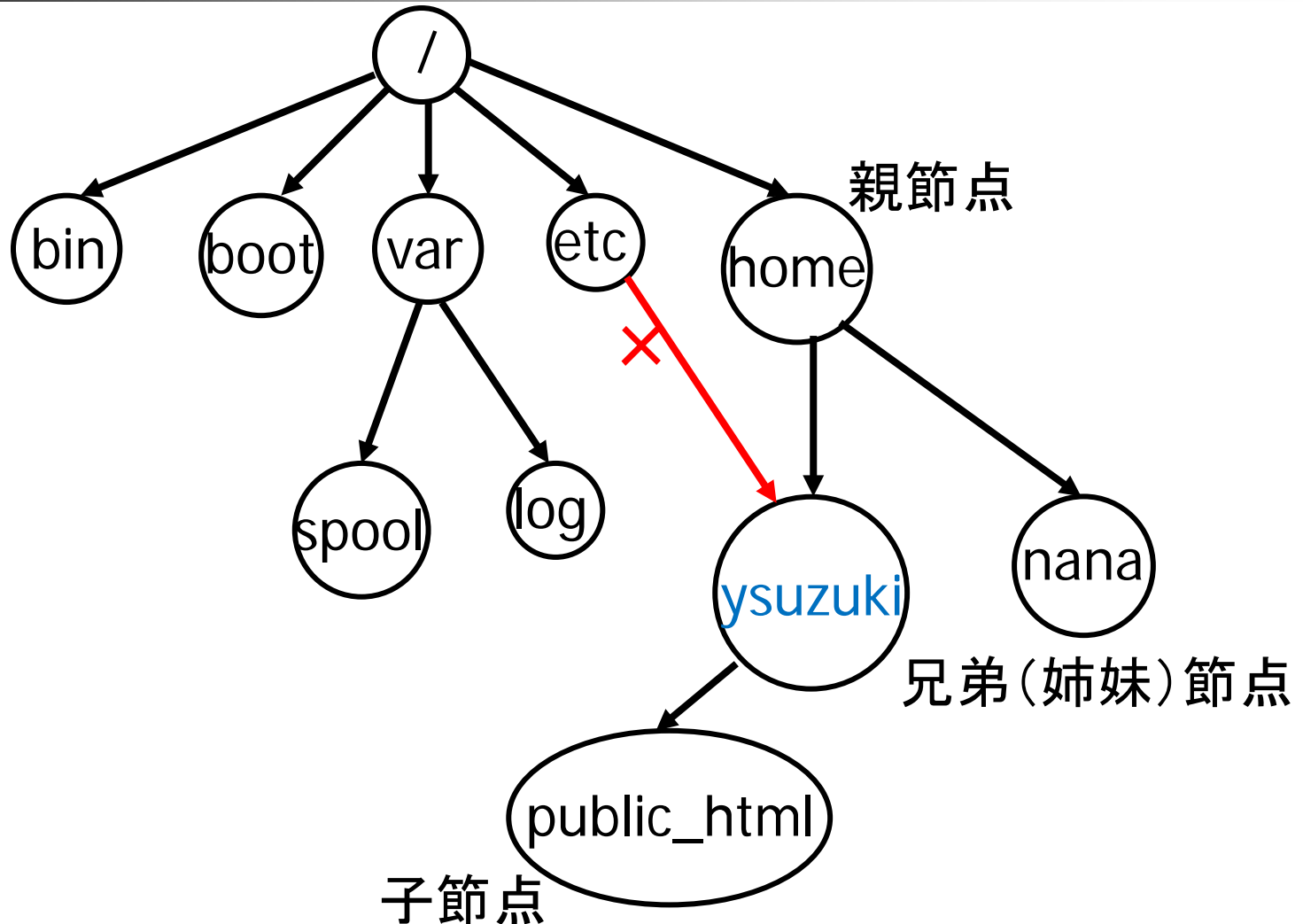
- 連結可能な有向グラフで,
- 1つの入力節点(入次数=0)(根)といくつかの出力節点(出次数=0)(葉)があり,
- かつ入口からすべての出口へ至る有向順路がそれぞれ1つだけ存在する.

木の特徴



木グラフの例

コンピュータのファイルシステム



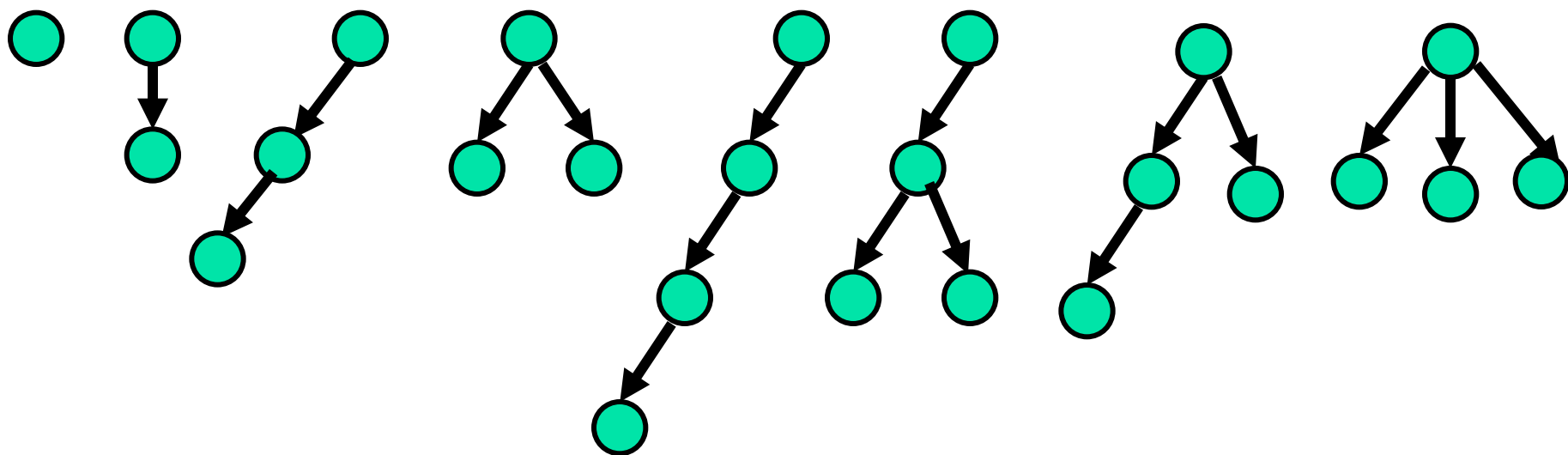


演習問題1 例題3.48(改)

- 節点が4個以下で構成される木をすべて描け

演習問題1 例題3.48(改)の答え

- 節点が4個以下で構成される木をすべて描け



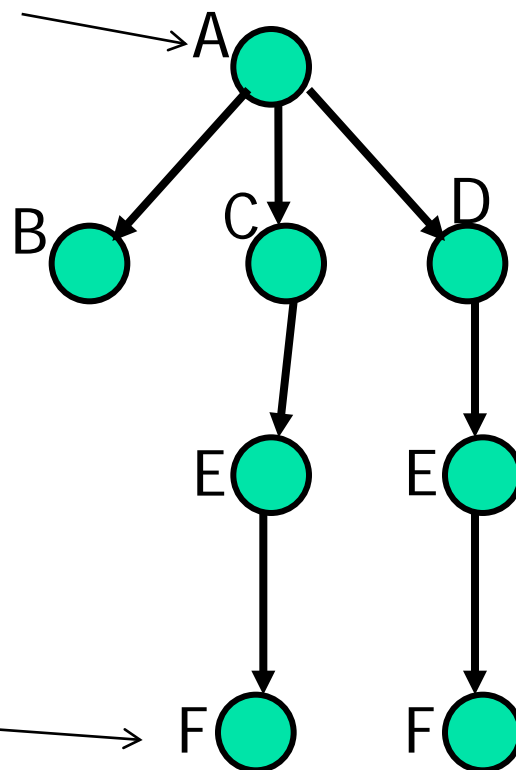
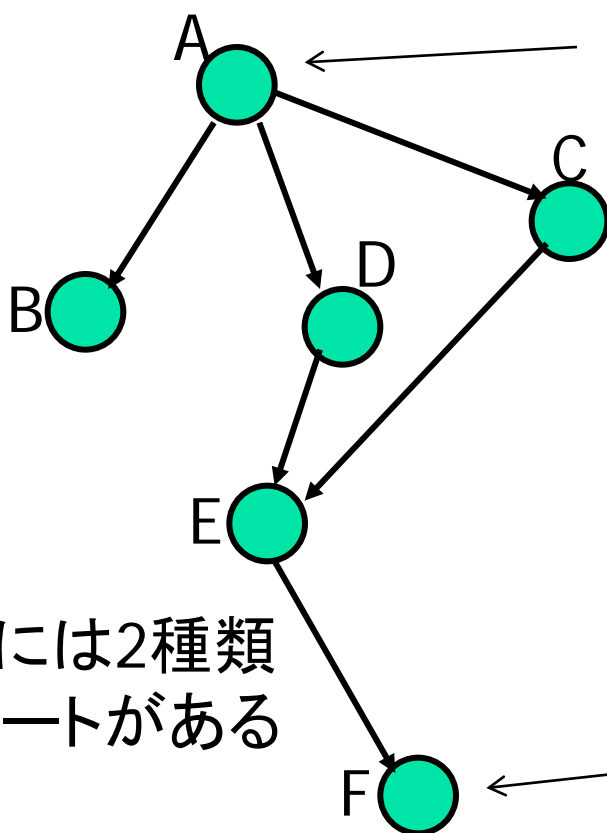
8種類

グラフの探索と探索木

AからFへの探索

有向グラフ

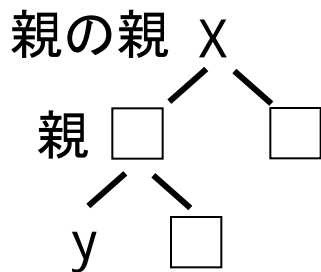
探索木



順序木

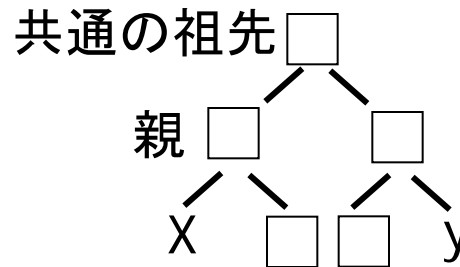
■ 順序木の定義

- 任意の $x, y \in S$ (S は木の節点集合) に対し,
 - x, y が祖先・子孫関係の順序集合 $(S; \geq_t)$ で比較可能なとき, x が y の祖先ならば $x \geq_o y$
 - x, y が $(S; \geq_t)$ で比較不能のとき, x, y の共通の祖先 (S における $\{x, y\}$ の上限節点)での枝の集合で, x の属する枝の根が y の属する枝の根より上位であれば(左にあれば), $x \geq_o y$



$$x \geq_t y$$

$$x \geq_o y$$

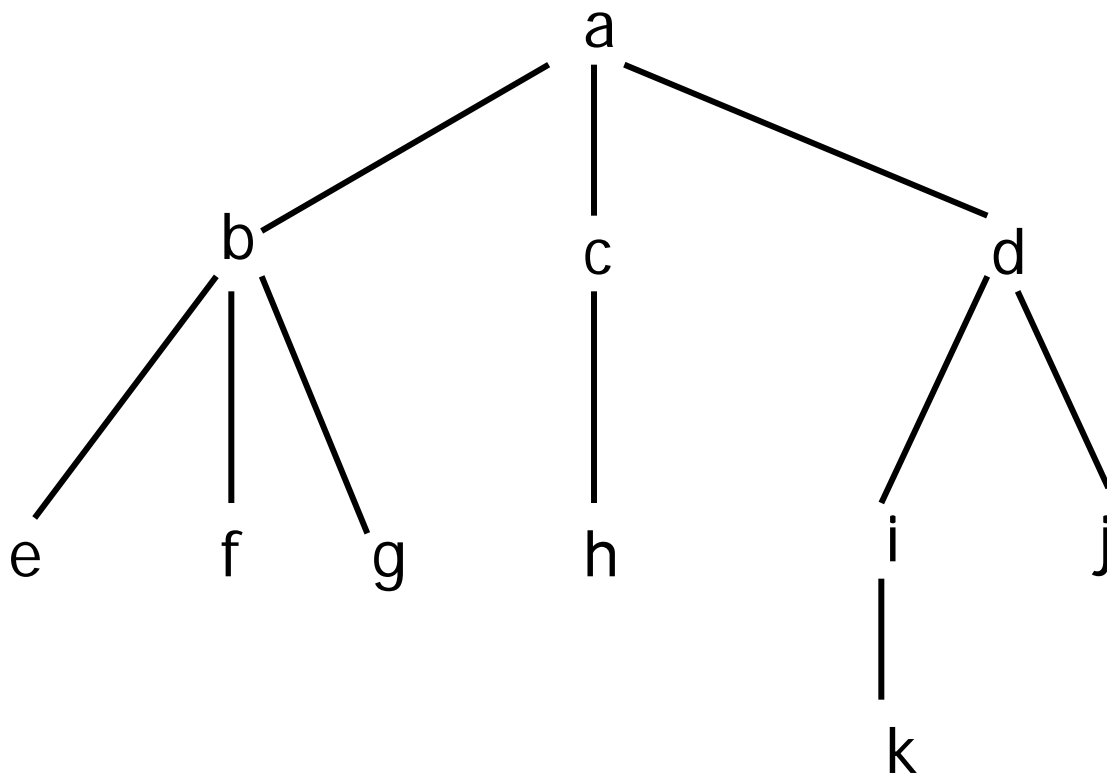


$$x \geq_o y$$

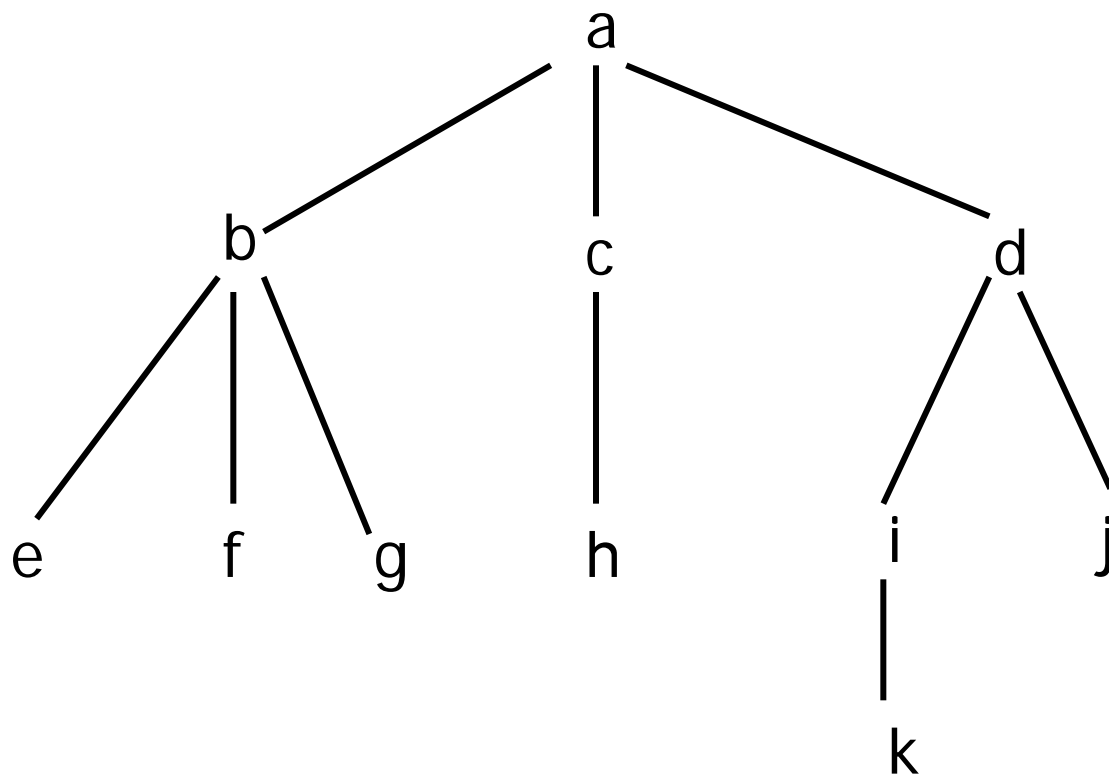
\geq_o は全順序関係

演習問題2 例題3.59

- 図3. 24の順序木の節点を, 全順序関係 \geq_0 により, 降順に並べよ.



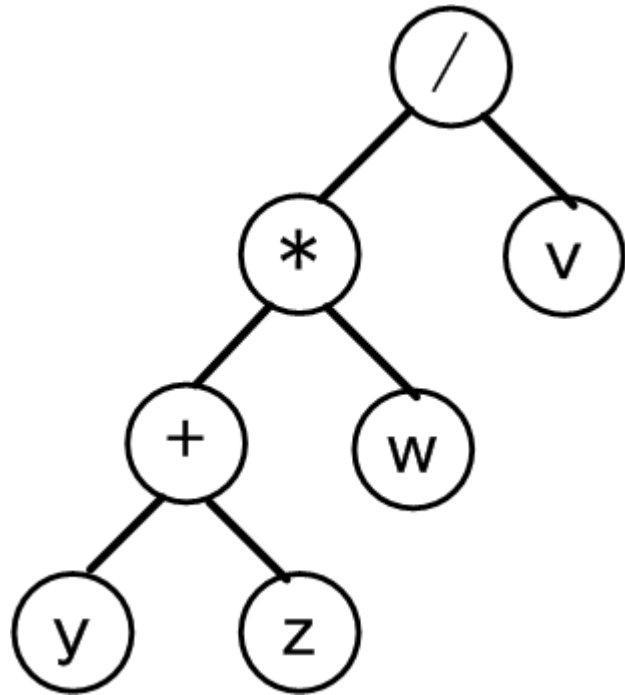
演習問題2 例題3.59の答え



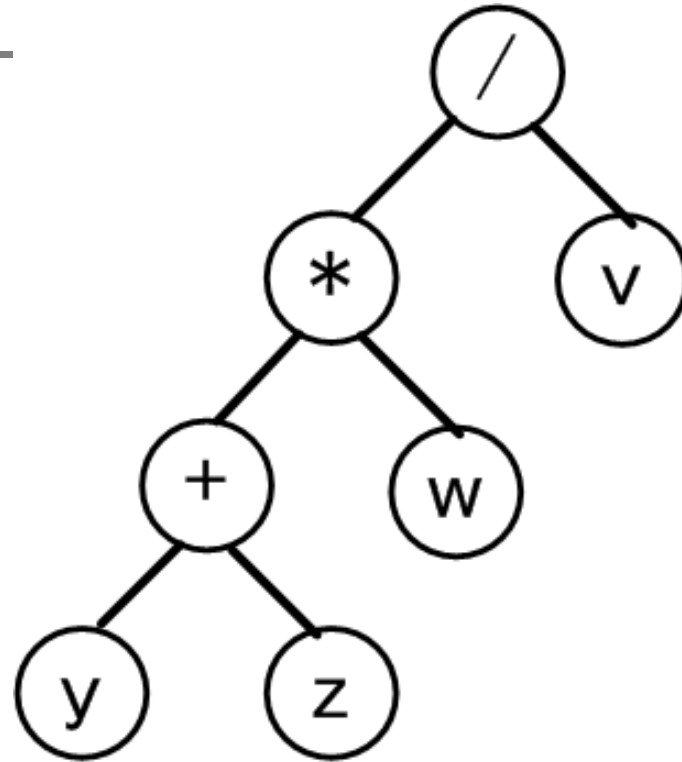
a-b-e-f-g-c-h-d-i-k-j

前置記法の順序

例題 下の順序木の節点を, 全順序関係 \geq_0 により, 降順に並べよ.



例題の答え 下の順序木の節点を、
全順序関係 \geq により、降順に並べよ。



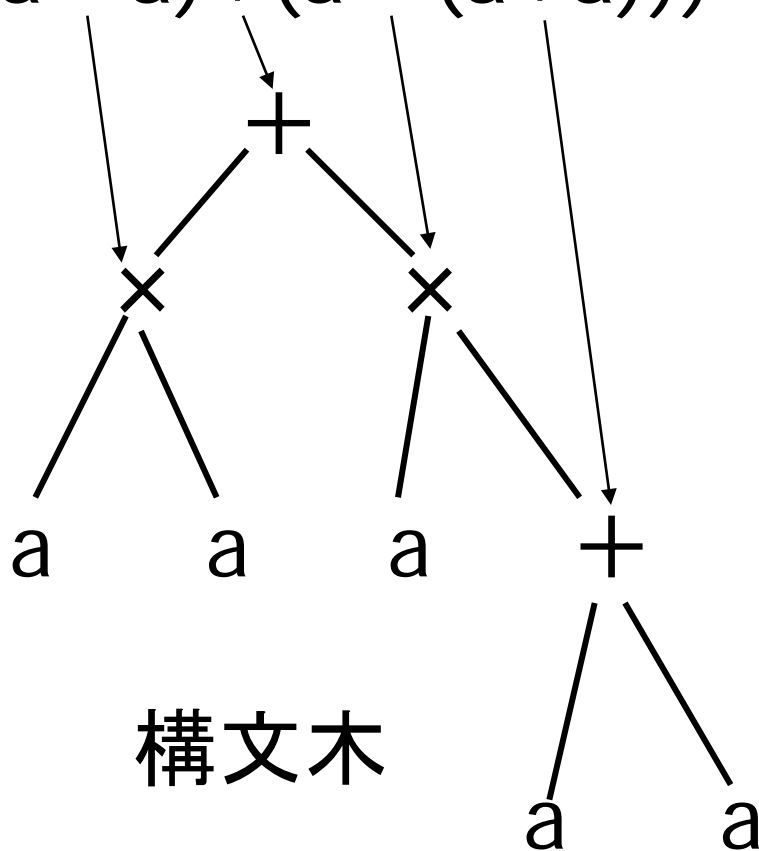
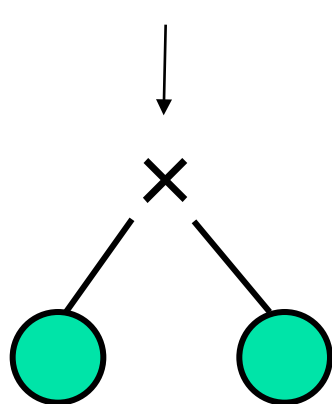
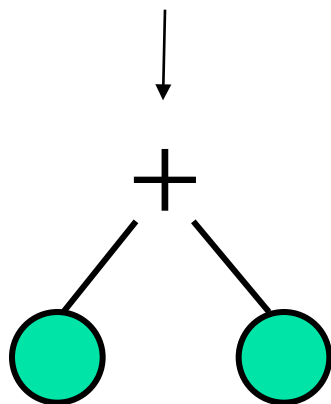
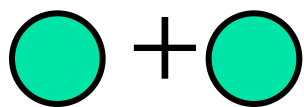
/ * + y z w v

前置記法の順序

数式の構文と構文解析 (p.78)

中置記法

$((a \times a) + (a \times (a + a)))$



構文木

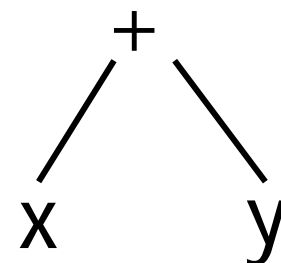
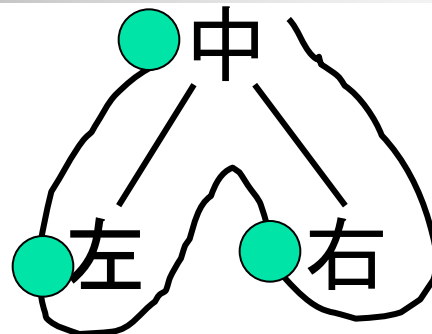
● : 部分木

各数式記法と構文木の関係

前置記法: 中 → 左 → 右

$+xy$

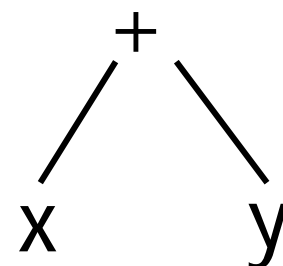
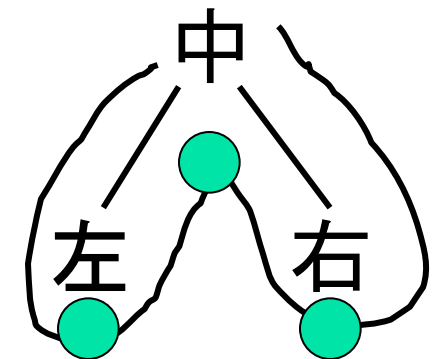
節点の左を通過したときに書き出す



中置記法: 左 → 中 → 右

$x+y$

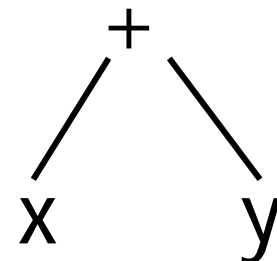
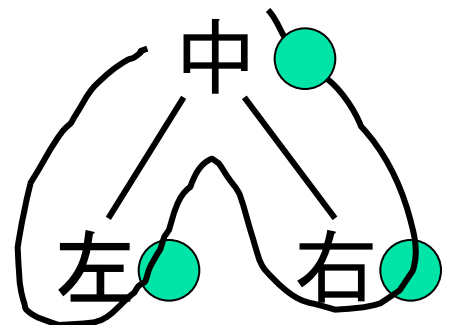
節点の下を通過したときに書き出す



後置記法: 左 → 右 → 中

$xy+$

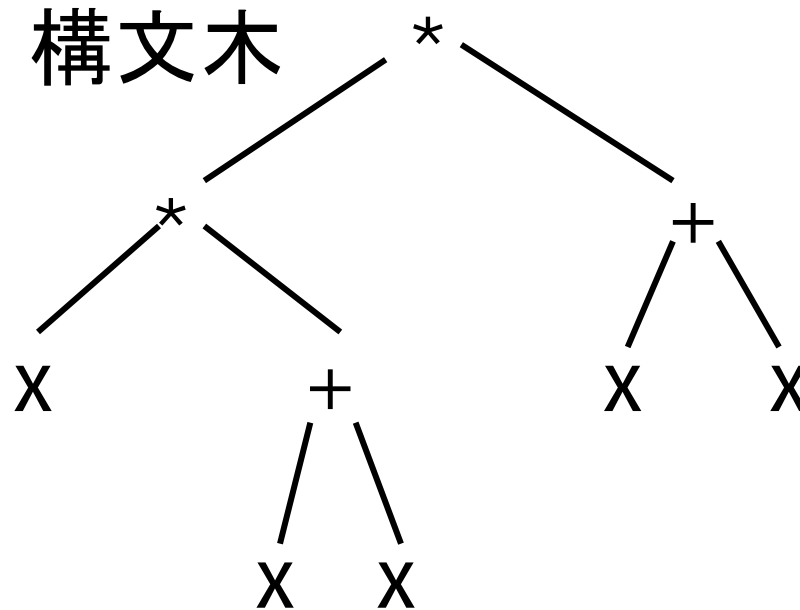
節点の右を通過したときに書き出す



例題3.71 (1)

計算順序を見やすく
するため括弧を追加

後置記法: $XX+^*XX+^*$
 $((X(XX+)^*)(XX+)^*)$

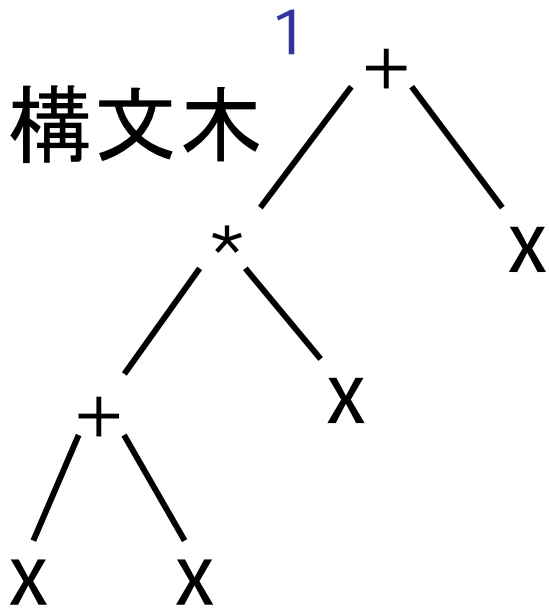


前置記法: $**X+XX+XX$ 中置記法: $(X^*(X+X))^*(X+X)$

例題3.71 (2)

中置記法: $X + X^* X + X$

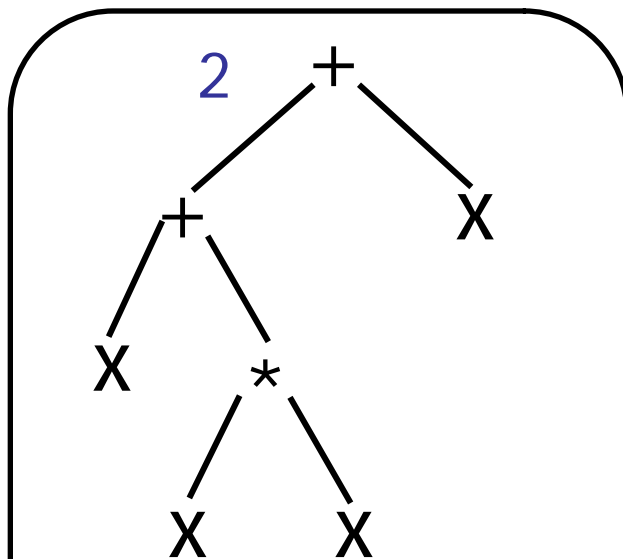
5種類の構文木



$((X + X)^* X) + X$

前: $+^* + XXXX$

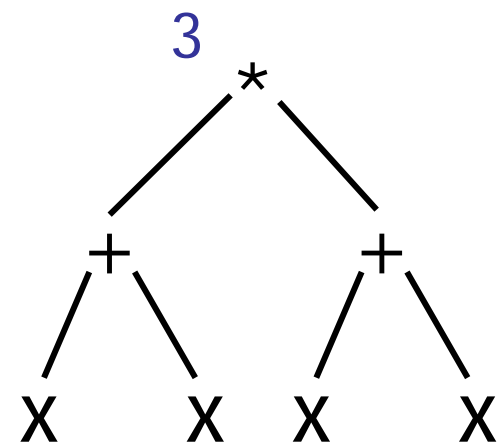
後: $XX + X^* X +$



$(X + (X^* X)) + X$

前: $+ + X^* XXX$

後: $XXX^* + X +$



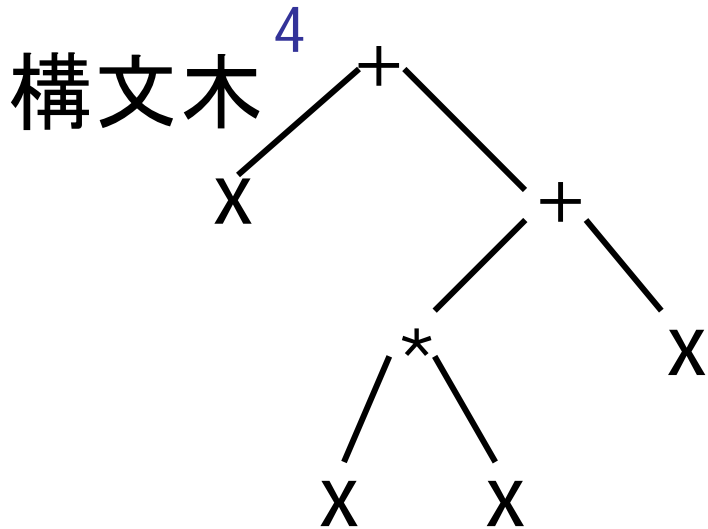
$(X + X)^* (X + X)$

前: $^* + XX + XX$

後: $XX + XX + ^*$

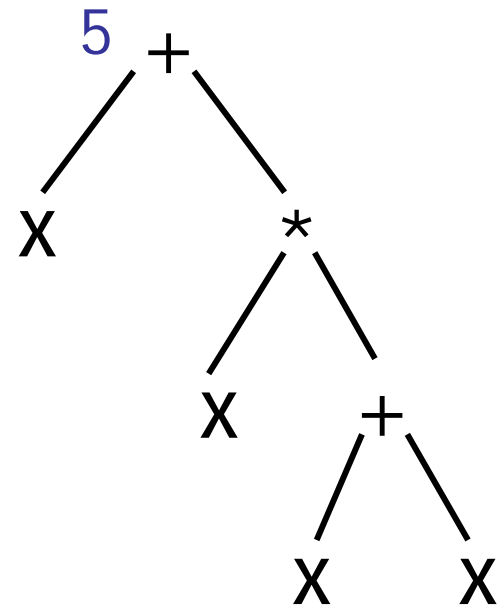
例題3.71 (3)

中置記法: $X + X^* X + X$



$$X + ((X^* X) + X)$$

前: $+ X + ^* X X X$
 後: $X X X ^* X + +$



$$X + (X^* (X + X))$$

前: $+ X^* X + X X$
 後: $X X X X + ^* +$

4章 有限オートマトンと正規表現

■ 有限オートマトン:

- 有限個の状態間を遷移するモデルで表される順序機械
 - 例: ジュースの自動販売機
- 記号処理システム

■ 正規表現

- 文字列のパターンを表現する表記法
- プログラミングやエディタ(ワープロ)で利用
- 例: 1文字目が英小文字(a-z), 2文字以降は(あれば)英数文字列
 - $^{\wedge}[a-z][0-9A-Za-z]^*$



順序機械と有限状態機械

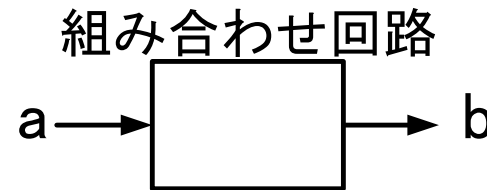
- 順序機械とフリップフロップ
- 簡単な順序機械

順序機械とフリップフロップ

- 論理回路(デジタル回路とハードウェア基礎実験(2年後期)で学習)

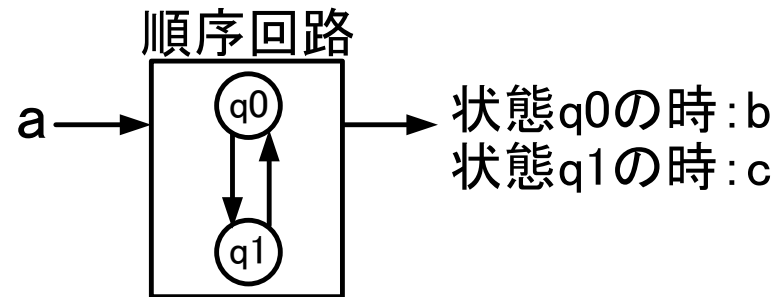
- 組み合わせ論理回路

- 入力のみによって出力が決まる.



- 順序論理回路

- 内部記憶(状態)を持っている.
- 状態によって出力が変わる
- 例: ジュースの自動販売機
 - 10円をいれたら, 10円が入ったことを覚えておく





今回のまとめ

- グラフの行列表現
- オイラーグラフとハミルトングラフ
- 木グラフ
- 構文木
- 構文木と記法
- 順序機械
- ミーリー機械, ムーア機械
- フリップフロップ
- 状態遷移図, 状態遷移関数表



今回の宿題

- 構文木を使って記法の変換の練習
- 例題4.2
- 例題4.3